

1

式の加法と減法

単元別定期
テスト対策

実施日 月 日

教科書
P.8 ~ 15

クラス

氏名

100

1 次の()にあてはまる適当な言葉を答えなさい。

□(1) 数や文字についての乗法だけでつくられた式を()という。

□(2) 単項式の和の形で表された式を(ア)といい、その1つ1つの単項式を多項式の(イ)という。

□(3) 単項式で、かけられている文字の個数を、その単項式の()という。また、多項式では、各項の次数のうちでもっとも大きいものが、その多項式の次数となる。

□(4) 多項式で、文字の部分が同じである項を()という。

2 次の間に答えなさい。

□(1) 次のア~カの式を、単項式と多項式に分けて記号で答えなさい。

- ア 5 イ $4x+1$ ウ $-7ab$
 エ a^2-3a オ $xy+y-4$ カ $6a^2bc^3$

□(2) 次の多項式の項を答えなさい。

□① $5a-4b+3$

□② $-\frac{1}{2}x+3y-\frac{1}{4}$

□(3) 次の単項式の次数を答えなさい。

□① $5x^3$

□② $\frac{xy}{4}$

□③ $-2ab^2c$

3 次の計算をしなさい。

□(1) $4a-5b+a+3b$

□(2) $-3x^2+4x-1+7x+5x^2$

□(3) $\frac{ab}{2}+4a-\frac{3}{2}ab-a$

□(4) $\frac{1}{3}x^2-2x-\frac{1}{4}x^2+\frac{2}{3}x$

4 次の計算をしなさい。

□(1) $(3a+b)+(4a-5b)$

□(2) $(x^2-5x+1)+(-2x^2+x-3)$

□(3) $(7x-2y)-(5x+6y)$

□(4) $(6a^2-5a)-(a-3a^2)$

5 次の計算をしなさい。

□(1) $4(3a+2b)$

□(2) $(2a^2-5a-3)\times(-5)$

□(3) $(9x-6y)\div(-3)$

□(4) $(4a+2ab-6)\div\frac{2}{3}$

6 次の計算をしなさい。

□(1) $2(2x-y)+3(x+4y)$

□(2) $5(x^2-3x)-4(2x^2-x)$

□(3) $\frac{x+y}{3}+\frac{3x-y}{2}$

□(4) $\frac{1}{4}(3a-b)-\frac{1}{8}(-2a+3b)$

7 右の計算は正しくない。ア~ウのどこが正しくないのかを調べなさい。また、正しい計算の答えを求めなさい。

□

$$\begin{aligned} & \frac{3x+y}{2} - (x-3y) && \text{ア} \\ & = \frac{3x+y-2(x-3y)}{2} && \text{イ} \\ & = \frac{3x+y-2x-6y}{2} && \text{ウ} \\ & = \frac{x-5y}{2} \end{aligned}$$

2

単項式の乗法と除法

単元別定期
テスト対策

実施日 月 日

教科書
P.16 ~ 19

2/25

12/1

100

1 次の()にあてはまる適当な式を答えなさい。

□(1) 単項式の乗法は、係数の積に文字の積をかける。

(例) $3a \times 2a = 3 \times 2 \times a \times (\text{ア})$
 $= (\text{イ})$

 2点

 2点

□(2) 単項式の除法は、分数の形に表して約分するか、乘法になおして計算する。

(例1) $6a^2 \div 2a = \frac{6a^2}{2a}$
 $= (\text{ア})$

 2点

 2点

(例2) $4ab \div \frac{2}{3}a = 4ab \times (\text{イ})$
 $= (\text{ウ})$

 2点

2 次の計算をしなさい。

□(1) $4a \times (-3b)$

□(2) $2x \times 5x^2$

□(3) $(-6m)^2$

 3点

 3点

 3点

□(4) $(2a)^3$

□(5) $\frac{1}{2}ab \times 6c$

□(6) $9xy \times \left(-\frac{2}{3}x\right)$

 3点

 3点

 3点

3 次の計算をしなさい。

□(1) $10ab \div 5b$

□(2) $(-8ab^2) \div 2ab$

□(3) $12a^3 \div (-4a)$

 3点

 3点

 3点

□(4) $3a^3 \div \frac{a}{4}$

□(5) $3x^2y \div \left(-\frac{1}{2}xy\right)$

□(6) $-\frac{5}{4}a^2b \div \frac{3}{8}ab$

 3点

 3点

 3点

4 次の計算をしなさい。

□(1) $4ab \times 3b \div 6a$

□(2) $9x^3 \div (-3x) \div x$

 4点

 4点

□(3) $3ab^2 \div 2ab \times (-4a^2)$

□(4) $(-2a)^3 \times 3a \div (-6a^2)$

 4点

 4点

□(5) $12ab \div (-4a) \times \frac{1}{3}b$

□(6) $2x^2y \times y \div \frac{2}{3}xy^2$

 4点

 4点

□(7) $(-6x) \times \frac{3}{2}xy \div (-3x)^2$

□(8) $(-2x)^2 \div \frac{4}{5}xy \times (-3y)$

 4点

 4点

5 $a=5$, $b=-3$ のとき、次の式の値を求めなさい。

□(1) $2a+7b$

□(2) $-3a+2b^2$

 3点

 3点

□(3) $(5a-3b) - (4a-7b)$

□(4) $3(4a+7b) - 5(2a+4b)$

 3点

 3点

□(5) $32ab^2 \div 8b$

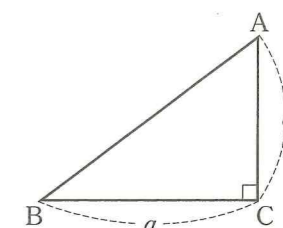
□(6) $(-14a^2b^4) \div 7ab^2$

 3点

 3点

6 右の図の直角三角形 ABC を、AC を軸として1回転させてできる立体の体積を S、BC を軸として1回転させてできる立体の体積を T とする。
 S は T の何倍になるかを求めなさい。

□


 4点

3

文字式の利用

単元別定期
テスト対策

実施日 月 日

教科書
P.21 ~ 26

名前

氏名

100

1 次の()にあてはまる適当な数や式を答えなさい。

□(1) 2つの偶数の和は偶数である。このわけを説明しなさい。

〔説明〕 m, n を整数として、2つの偶数は $2m, (\text{ア})$ と表すことができる。

これらの和は、

$$2m + 2n = 2(\text{イ})$$

(イ) は整数だから、 $2(\text{イ})$ は偶数である。

よって、2つの偶数の和は偶数である。

ア 2点

イ 2点

□(2) $2x + 3y = 5$ を x について解きなさい。

$3y$ を移項すると、

$$2x = (\text{ア})$$

両辺を(イ)でわると、

$$x = (\text{ウ})$$

ア 2点

イ 2点

ウ 2点

2 3つの続いた整数の和は、中央の数の3倍である。このわけを、文字を使って説明しなさい。

□ 12点

3 一の位の数が0でない2けたの自然数 A がある。 A の一の位の数と十の位の数を入れかえてできる2けたの数を B とし、 A の一の位の数と十の位の数の和を C とする。次の問に答えなさい。

□(1) A の十の位の数を x 、一の位の数を y として、 A, B をそれぞれ x, y を使った式で表しなさい。

$A =$ 3点

$B =$ 3点

□(2) $A + B + C$ は12の倍数である。このわけを、文字を使って説明しなさい。

□ 12点

4 次の等式を[]の中の文字について解きなさい。

□(1) $2xy = 10$ [x]

6点

□(2) $x + 3y - 2 = 0$ [y]

6点

□(3) $c = \frac{a+2b}{3}$ [b]

6点

□(4) $x : y = a : b$ [x]

6点

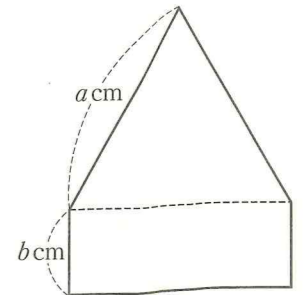
5 右の図のような正三角形と長方形でできた五角形の周の長さを l cm とする。次の問に答えなさい。

□(1) b を a, l を使った式で表しなさい。

6点

□(2) $a = 8, l = 30$ のとき、 b の値を求めなさい。

$b =$ 6点



6 右の図のように、自然数を5行に規則正しく並べた表がある。

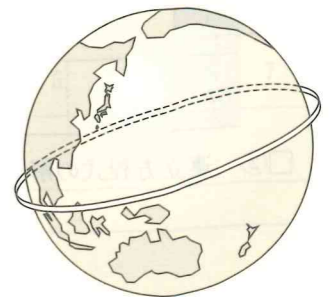
図の のように、斜めに4つの数を囲んでそれらの和を求めると、これは4の倍数になっている。このことが、どこで考えても成り立つことを、文字を使って説明しなさい。

1	6	11	16	21	26	31	...
2	7	12	17	22	27	32	...
3	8	13	18	23	28	33	...
4	9	14	19	24	29	34	...
5	10	15	20	25	30	35	...

□ 12点

7 地球を大きな球と考え、赤道のまわりにひもを張るとする。赤道とひものすき間を1mとすると、ひもの長さは赤道の長さより何m長くなるか。円周率を π として求めなさい。

12点



1 式の加法と減法

【解答】

①(1) 単項式 (2)㉔ 多項式 ① 項

(3) 次数 (4) 同類項

②(1) 単項式…㉔, ㉕, ㉖

多項式…①, ②, ③

(2)① $5a, -4b, 3$ ② $-\frac{1}{2}x, 3y, -\frac{1}{4}$

(3)① 3 ② 2 ③ 4

③(1) $5a - 2b$ (2) $2x^2 + 11x - 1$

(3) $-ab + 3a$ (4) $\frac{1}{12}x^2 - \frac{4}{3}x$

④(1) $7a - 4b$ (2) $-x^2 - 4x - 2$

(3) $2x - 8y$ (4) $9a^2 - 6a$

⑤(1) $12a + 8b$ (2) $-10a^2 + 25a + 15$

(3) $-3x + 2y$ (4) $6a + 3ab - 9$

⑥(1) $7x + 10y$ (2) $-3x^2 - 11x$

(3) $\frac{11x - y}{6}$ (4) $a - \frac{5}{8}b$

⑦ 記号…①, 答え… $\frac{x + 7y}{2}$

【解説】

①(1) 数や文字についての乗法だけでつくられた式を単項式という。

(2) 単項式の和の形で表された式を多項式といい、その1つ1つの単項式を多項式の項という。

(3) 単項式で、かけられている文字の個数を、その単項式の次数という。

また、多項式では、各項の次数のうちでもっとも大きいものが、その多項式の次数となる。

(4) 多項式で、文字の部分が同じである項を同類項という。

②(2)① $5a - 4b + 3 = 5a + (-4b) + 3$

② $-\frac{1}{2}x + 3y - \frac{1}{4} = \left(-\frac{1}{2}x\right) + 3y + \left(-\frac{1}{4}\right)$

③(1) $4a - 5b + a + 3b = 4a + a - 5b + 3b$

$= 5a - 2b$

(2) $-3x^2 + 4x - 1 + 7x + 5x^2$

$= -3x^2 + 5x^2 + 4x + 7x - 1$

$= 2x^2 + 11x - 1$

$$(3) \frac{ab}{2} + 4a - \frac{3}{2}ab - a = \frac{ab}{2} - \frac{3}{2}ab + 4a - a$$

$$= -ab + 3a$$

$$(4) \frac{1}{3}x^2 - 2x - \frac{1}{4}x^2 + \frac{2}{3}x$$

$$= \frac{1}{3}x^2 - \frac{1}{4}x^2 - 2x + \frac{2}{3}x$$

$$= \frac{1}{12}x^2 - \frac{4}{3}x$$

$$\text{④(1)} (3a + b) + (4a - 5b) = 3a + b + 4a - 5b$$

$$= 7a - 4b$$

$$(2) (x^2 - 5x + 1) + (-2x^2 + x - 3)$$

$$= x^2 - 5x + 1 - 2x^2 + x - 3$$

$$= -x^2 - 4x - 2$$

$$(3) (7x - 2y) - (5x + 6y) = 7x - 2y - 5x - 6y$$

$$= 2x - 8y$$

$$(4) (6a^2 - 5a) - (a - 3a^2) = 6a^2 - 5a - a + 3a^2$$

$$= 9a^2 - 6a$$

$$\text{⑤(1)} 4(3a + 2b) = 4 \times 3a + 4 \times 2b$$

$$= 12a + 8b$$

$$(2) (2a^2 - 5a - 3) \times (-5)$$

$$= 2a^2 \times (-5) - 5a \times (-5) - 3 \times (-5)$$

$$= -10a^2 + 25a + 15$$

$$(3) (9x - 6y) \div (-3) = -\frac{9x}{3} + \frac{6y}{3}$$

$$= -3x + 2y$$

$$(4) (4a + 2ab - 6) \div \frac{2}{3} = (4a + 2ab - 6) \times \frac{3}{2}$$

$$= 6a + 3ab - 9$$

$$\text{⑥(1)} 2(2x - y) + 3(x + 4y) = 4x - 2y + 3x + 12y$$

$$= 7x + 10y$$

$$(2) 5(x^2 - 3x) - 4(2x^2 - x)$$

$$= 5x^2 - 15x - 8x^2 + 4x$$

$$= -3x^2 - 11x$$

$$(3) \frac{x + y}{3} + \frac{3x - y}{2} = \frac{2(x + y) + 3(3x - y)}{6}$$

$$= \frac{2x + 2y + 9x - 3y}{6}$$

$$= \frac{11x - y}{6}$$

$$(4) \frac{1}{4}(3a - b) - \frac{1}{8}(-2a + 3b)$$

$$= \frac{3}{4}a - \frac{1}{4}b + \frac{1}{4}a - \frac{3}{8}b$$

$$= a - \frac{5}{8}b$$

2 単項式の乗法と除法

【解答】

- ①(1) \textcircled{A} a ① $6a^2$
 (2) \textcircled{B} $3a$ ① $\frac{3}{2a}$ ② $6b$
 ②(1) $-12ab$ (2) $10x^3$ (3) $36m^2$
 (4) $8a^3$ (5) $3abc$ (6) $-6x^2y$
 ③(1) $2a$ (2) $-4b$ (3) $-3a^2$
 (4) $12a^2$ (5) $-6x$ (6) $-\frac{10}{3}a$
 ④(1) $2b^2$ (2) $-3x$ (3) $-6a^2b$
 (4) $4a^2$ (5) $-b^2$ (6) $3x$
 (7) $-y$ (8) $-15x$
 ⑤(1) -11 (2) 3 (3) -7
 (4) 7 (5) -60 (6) -90
 ⑥ $\frac{a}{b}$ 倍

【解説】

- ①(1)(例) $3a \times 2a = 3 \times 2 \times a \times a$
 $= 6a^2$
 (2)(例1) $6a^2 \div 2a = \frac{6a^2}{2a}$
 $= 3a$
 (例2) $4ab \div \frac{2}{3}a = 4ab \times \frac{3}{2a}$
 $= 6b$
 ②(1) $4a \times (-3b) = 4 \times (-3) \times a \times b$
 $= -12ab$
 (2) $2x \times 5x^2 = 2 \times 5 \times x \times x^2$
 $= 10x^3$
 (3) $(-6m)^2 = (-6m) \times (-6m)$
 $= 36m^2$
 (4) $(2a)^3 = 2a \times 2a \times 2a$
 $= 8a^3$
 (5) $\frac{1}{2}ab \times 6c = \frac{1}{2} \times 6 \times ab \times c$
 $= 3abc$
 (6) $9xy \times \left(-\frac{2}{3}x\right) = 9 \times \left(-\frac{2}{3}\right) \times xy \times x$
 $= -6x^2y$
 ③(1) $10ab \div 5b = \frac{10ab}{5b}$
 $= 2a$

- (2) $(-8ab^2) \div 2ab = -\frac{8ab^2}{2ab}$
 $= -4b$
 (3) $12a^3 \div (-4a) = -\frac{12a^3}{4a}$
 $= -3a^2$
 (4) $3a^3 \div \frac{a}{4} = 3a^3 \times \frac{4}{a}$
 $= 12a^2$
 (5) $3x^2y \div \left(-\frac{1}{2}xy\right) = 3x^2y \times \left(-\frac{2}{xy}\right)$
 $= -6x$
 (6) $-\frac{5}{4}a^2b \div \frac{3}{8}ab = -\frac{5}{4}a^2b \times \frac{8}{3ab}$
 $= -\frac{10}{3}a$
 ④(1) $4ab \times 3b \div 6a = \frac{4ab \times 3b}{6a}$
 $= 2b^2$
 (2) $9x^3 \div (-3x) \div x = -\frac{9x^3}{3x \times x}$
 $= -3x$
 (3) $3ab^2 \div 2ab \times (-4a^2) = -\frac{3ab^2 \times 4a^2}{2ab}$
 $= -6a^2b$
 (4) $(-2a)^3 \times 3a \div (-6a^2) = \frac{8a^3 \times 3a}{6a^2}$
 $= 4a^2$
 (5) $12ab \div (-4a) \times \frac{1}{3}b = 12ab \times \left(-\frac{1}{4a}\right) \times \frac{1}{3}b$
 $= -b^2$
 (6) $2x^2y \times y \div \frac{2}{3}xy^2 = 2x^2y \times y \times \frac{3}{2xy^2}$
 $= 3x$
 (7) $(-6x) \times \frac{3}{2}xy \div (-3x)^2$
 $= (-6x) \times \frac{3xy}{2} \times \frac{1}{9x^2}$
 $= -y$
 (8) $(-2x)^2 \div \frac{4}{5}xy \times (-3y)$
 $= 4x^2 \times \frac{5}{4xy} \times (-3y)$
 $= -15x$
 ⑤(1) $2a + 7b = 2 \times 5 + 7 \times (-3)$
 $= -11$
 (2) $-3a + 2b^2 = -3 \times 5 + 2 \times (-3)^2$
 $= 3$
 (3) $(5a - 3b) - (4a - 7b) = a + 4b$
 $= 5 + 4 \times (-3)$
 $= -7$

- (4) $3(4a + 7b) - 5(2a + 4b)$
 $= 12a + 21b - 10a - 20b$
 $= 2a + b$
 $= 2 \times 5 - 3$
 $= 7$
 (5) $32ab^2 \div 8b = 4ab$
 $= 4 \times 5 \times (-3)$
 $= -60$
 (6) $(-14a^2b^4) \div 7ab^2 = -2ab^2$
 $= -2 \times 5 \times (-3)^2$
 $= -90$
 ⑥ $S = \frac{1}{3} \times (\pi \times a^2) \times b = \frac{1}{3} \pi a^2 b$
 $T = \frac{1}{3} \times (\pi \times b^2) \times a = \frac{1}{3} \pi ab^2$
 $\frac{S}{T} = \frac{\frac{1}{3} \pi a^2 b}{\frac{1}{3} \pi ab^2}$
 $= \frac{1}{3} \pi a^2 b \times \frac{3}{\pi ab^2}$
 $= \frac{3\pi a^2 b}{3\pi ab^2} = \frac{a}{b}$

3 文字式の利用

【解答】

- ①(1) \textcircled{A} $2n$ ① $(m+n)$
 (2) \textcircled{B} $5-3y$ ① 2 ② $\frac{5-3y}{2}$
 ② 3つの続いた整数のうち、中央の数を n とすると、これらの整数は、 $n-1$ 、 n 、 $n+1$ と表される。
 これらの和は、
 $(n-1) + n + (n+1) = 3n$
 これは中央の数の3倍である。
 ③(1) $A = 10x + y$ 、 $B = 10y + x$
 (2) $A = 10x + y$ 、 $B = 10y + x$ 、 $C = x + y$ だから、
 $A + B + C$
 $= (10x + y) + (10y + x) + (x + y)$
 $= 12x + 12y$
 $= 12(x + y)$
 $x + y$ は整数だから、 $12(x + y)$ は12の倍数である。
 よって、 $A + B + C$ は12の倍数である。
 ④(1) $x = \frac{5}{y}$ (2) $y = \frac{2-x}{3}$
 (3) $b = \frac{3c-a}{2}$ (4) $x = \frac{ay}{b}$
 ⑤(1) $b = \frac{\ell-3a}{2}$ (2) $b = 3$
 ⑥ 囲まれた4つの整数のうち、左上の数を x とすると、この4つの数は、 x 、 $x+6$ 、 $x+12$ 、 $x+18$ となる。
 これらの和は、
 $x + (x+6) + (x+12) + (x+18)$
 $= 4x + 36$
 $= 4(x+9)$
 $x+9$ は整数だから、 $4(x+9)$ は4の倍数である。
 したがって、囲んだ4つの数の和は4の倍数になる。
 ⑦ $2\pi m$

【解説】

①(1) m, n を整数として、2つの偶数は $2m, 2n$ と表すことができる。

これらの和は、

$$2m + 2n = 2(m + n)$$

$m + n$ は整数だから、 $2(m + n)$ は偶数である。

よって、2つの偶数の和は偶数である。

(2) $3y$ を移項すると、

$$2x = 5 - 3y$$

両辺を2でわると、

$$x = \frac{5 - 3y}{2}$$

② 中央の数を n として、3つの整数を n の式で表し、これらの和が $3 \times n$ の形になることを導く。

③(2) $A + B + C$ が $12 \times (\text{整数})$ の形になることを導く。

④(1) $2xy = 10$

$$x = \frac{10}{2y}$$

$$x = \frac{5}{y}$$

(3) $c = \frac{a + 2b}{3}$

$$3c = a + 2b$$

$$2b = 3c - a$$

$$b = \frac{3c - a}{2}$$

⑤(1) $\ell = 3a + 2b$

$$2b = \ell - 3a$$

$$b = \frac{\ell - 3a}{2}$$

(2) (1)の式に代入すると、

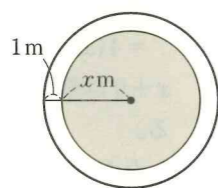
$$b = \frac{30 - 3 \times 8}{2}$$

$$= 3$$

⑥ 左上の数を x として、4つの整数を x の式で表し、これらの和が $4 \times (\text{整数})$ の形になることを導く。

⑦ 地球の半径を x m とすると、

$$2\pi(x + 1) - 2\pi x = 2\pi \text{ (m)}$$



4 連立方程式とその解き方

【解答】

①(1) 解 (2) ② 2 ① 1

(3) ② 1 ① 2

②(1) ②, ①

(2)① $[3x - y = 3]$

x	1	2	3	4
y	0	3	6	9

$[x + 2y = 8]$

x	1	2	3	4
y	$\frac{7}{2}$	3	$\frac{5}{2}$	2

② $x = 2, y = 3$

③(1) $x = 3, y = 1$ (2) $x = 2, y = 4$

(3) $x = 5, y = -1$ (4) $x = 3, y = -2$

(5) $x = -2, y = 3$ (6) $x = 4, y = -3$

④(1) $x = 2, y = 6$ (2) $x = 1, y = 3$

(3) $x = -2, y = -3$ (4) $x = 3, y = -4$

(5) $x = 6, y = 23$ (6) $x = 2, y = 1$

⑤

x	1	2	3	4	5	6	7
y	$\frac{17}{2}$	7	$\frac{11}{2}$	4	$\frac{5}{2}$	1	$-\frac{1}{2}$

$(x, y) = (2, 7), (4, 4), (6, 1)$

【解説】

①(1) 2つ以上の方程式を組み合わせたものを連立方程式という。

連立方程式のどの方程式も成り立たせるような文字の値の組を、連立方程式の解という。

(2) ① - ②より、 $x = 2 \dots ③$

③を②に代入すると、 $y = 1$

答 $x = 2, y = 1$

(3) ①を②に代入すると、

$$x + 2x = 3$$

$$x = 1 \dots ③$$

③を①に代入すると、 $y = 2$

答 $x = 1, y = 2$

②(1) x, y の値を代入して、等式が成り立つものを探す。

(2)② ①の表から、 x, y の値の組が同じものを読みとる。

③(1) $\begin{cases} x + 3y = 6 \dots ① \\ x - y = 2 \dots ② \end{cases}$

① - ②より、 $4y = 4$

$$y = 1$$

②より、 $x - 1 = 2$

$$x = 3$$

(2) $\begin{cases} 5x - 2y = 2 \dots ① \\ x + 2y = 10 \dots ② \end{cases}$

① + ②より、 $6x = 12$

$$x = 2$$

②より、 $2 + 2y = 10$

$$y = 4$$

(3) $\begin{cases} x + 2y = 3 \dots ① \\ 2x - 3y = 13 \dots ② \end{cases}$

① $\times 2$ - ②より、 $7y = -7$

$$y = -1$$

①より、 $x - 2 = 3$

$$x = 5$$

(4) $\begin{cases} 4x - 3y = 18 \dots ① \\ 3x - y = 11 \dots ② \end{cases}$

① - ② $\times 3$ より、 $-5x = -15$

$$x = 3$$

②より、 $9 - y = 11$

$$y = -2$$

(5) $\begin{cases} 3x + 2y = 0 \dots ① \\ 5x - 3y = -19 \dots ② \end{cases}$

① $\times 3$ + ② $\times 2$ より、 $19x = -38$

$$x = -2$$

①より、 $-6 + 2y = 0$

$$y = 3$$

(6) $\begin{cases} 2x - 9y = 35 \dots ① \\ 5x + 6y = 2 \dots ② \end{cases}$

① $\times 2$ + ② $\times 3$ より、 $19x = 76$

$$x = 4$$

②より、 $20 + 6y = 2$

$$y = -3$$

④(1) $\begin{cases} y = 3x \dots ① \\ x + 2y = 14 \dots ② \end{cases}$

①を②に代入すると、

$$x + 6x = 14$$

$$x = 2$$

①より、 $y = 6$

(2) $\begin{cases} x = y - 2 \dots ① \\ 3x - 2y = -3 \dots ② \end{cases}$

①を②に代入すると、

$$3(y - 2) - 2y = -3$$

$$y = 3$$

①より、 $x = 1$

(3) $\begin{cases} 5x - 3y = -1 \dots ① \\ y = 2x + 1 \dots ② \end{cases}$

②を①に代入すると、

$$5x - 3(2x + 1) = -1$$

$$x = -2$$

②より、 $y = -3$

(4) $\begin{cases} y = 5 - 3x \dots ① \\ 2x + 5y = -14 \dots ② \end{cases}$

①を②に代入すると、

$$2x + 5(5 - 3x) = -14$$

$$x = 3$$

①より、 $y = -4$

(5) $\begin{cases} y = 4x - 1 \dots ① \\ y = 3x + 5 \dots ② \end{cases}$

①, ②より、 $4x - 1 = 3x + 5$

$$x = 6$$

①より、 $y = 23$

(6) $\begin{cases} 7x + 2y = 16 \dots ① \\ 2y = 8 - 3x \dots ② \end{cases}$

②を①に代入すると、

$$7x + (8 - 3x) = 16$$

$$x = 2$$

②より、 $2y = 2$

$$y = 1$$

⑤ $3x + 2y = 20$ より、

$$y = 10 - \frac{3}{2}x$$